

令和 2 年定例会 6 月定期議会

総務企画常任委員会調査報告書

令和 2 年 6 月 16 日

総務企画常任委員会

総務企画常任委員会 活動状況

〔報告期間〕 令和2年2月3日～令和2年6月3日

日時	活動区分	内 容	頁
2. 3 (月)	協 議	■ 2月定期議会中における調査事項について ■ 2月定期議会に係る委員会報告書について ■ 予算審査特別委員会における委員長の選任について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名	—
2. 6 (木) 10:00～16:00	所管事務調査① (議案調査)	《監査委員事務局》 ■ 登米市監査委員条例の一部を改正する条例について 《総務部》 ■ 登米市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について ■ 登米市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について ■ 令和元年度登米市一般会計補正予算（第7号） ■ 令和元年度登米市土地取得特別会計補正予算（第2号） 《企画部》 ■ 登米市基金条例の一部を改正する条例について ■ 令和元年度登米市一般会計補正予算（第7号） ■ 事務事業評価（市民バス等運行事業） 《水道事業所》 ■ 令和元年度登米市水道事業会計補正予算（第5号） ■ 令和2年度登米市水道事業会計予算 ■ 保呂羽浄水場再構築事業について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名 監査委員事務局 富士原事務局長 総 務 部 中津川部長ほか11名 企 画 部 佐藤部長ほか10名 水道事業所 大柳所長ほか8名	—

日時	活動区分	内 容	頁
2.20(木) 10:00～15:00	所管事務調査② (議案調査)	《消防本部》 ■登米市手数料条例の一部を改正する条例について ■令和元年度登米市一般会計補正予算（第7号） ■令和2年度登米市一般会計予算 《総務部》 ■令和2年度登米市一般会計予算 ■令和2年度土地取得特別会計予算 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名 消 防 本 部 鈴木消防長ほか4名 総 務 部 中津川部長ほか13名	—
2.26(水) 10:00～16:00	所管事務調査③ (議案調査)	《企画部》 ■令和2年度登米市一般会計予算 ■長期財政計画について ■財政健全化中期行動計画について ■事務事業評価（市民バス等運行事業） 《委員のみ》 ■委員会報告書について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員7名 企画部 佐藤部長ほか13名	—
3.5(木) 10:00～16:30	所管事務調査④ (議案調査)	《総務部》 ■令和元年度登米市一般会計補正予算（第8号） ■登米市組織条例等の一部を改正する条例について ■登米市税条例の一部を改正する条例について ■登米市災害対応マニュアルの改訂について 《各総合支所》 ■職員配置の効果検証について ■総合支所の今後の方向性について 《委員のみ》 ■事務事業評価（市民バス等運行事業）	—

日時	活動区分	内 容	頁
		〔出席者〕 日下委員長ほか委員 6 名 総 務 部 中津川部長ほか11名 迫総合支所 伊藤支所長ほか各総合支所 長 8 名	—
3.23(月) 13:00～16:30	所管事務調査⑤ (議案調査)	《総務部》 ■令和元年度一般会計予算の最終見込みについて 《企画部》 ■令和元年度一般会計予算の最終見込みについて 《水道事業所》 ■令和元年度水道事業会計予算の最終見込みについ て 《消防本部》 ■令和元年度一般会計予算の最終見込みについて 《委員のみ》 ■事務事業評価（市民バス等運行事業） 〔出席者〕 日下委員長ほか委員 7 名 総 務 部 中津川部長ほか 11 名 企 画 部 佐藤部長ほか 5 名 水道事業所 大柳所長ほか 4 名 消 防 本 部 鈴木消防長ほか 4 名	—
5.11(月) 10:00～16:00	所管事務調査⑥ (議案調査)	《総務部》 ■改正条例の専決処分の報告について ■新型コロナウイルス感染症対策に係る組織体制の 確保等について ■緊急告知放送野外拡声装置整備工事請負契約の締 結について 《まちづくり推進部》 ■観光分野関係の主要事業について ■買い物代行支援事業について	—

日時	活動区分	内 容	頁
		《上下水道部》 ■上下水道部の経営方針等について ■下水道事業の概要と主要事業について ■保呂羽浄水場再構築事業について ■その他 ・既存ダムの洪水調整機能の強化について 〔出席者〕 日下委員長ほか委員 7 名 総 務 部 中津川部長ほか11名 まちづくり推進部 佐藤部長ほか 6 名 上下水道部 大柳部長ほか 7 名	—

議会による事務事業評価に 基づく提言

総務企画常任委員会
2020年3月30日

1

総務企画常任委員会の評価結果と
今後の方向性

市民バス等運行事業

・評価

概ね適正

・今後の方向性

改善

2

市民バス等運行事業

- ▶ 底辺の拡大、需要喚起による公共交通誘導
- ▶ ノンステップバスへの転換とバスサイズの最適化
- ▶ バスの自己所有の検討
- ▶ 交通網の創意工夫（停留所のハブ機能化）
- ▶ 利用料金の確保、新たな料金体系
- ▶ 新たな価値の創出

3